



人間ロータリークラブ



Weekly Report

2013-2014 R I 会長：ロン D. パートン

R I 第 2570 地区ガバナー：中井 眞一郎

会長：友野 政彦 幹事：西山 祐三

例会日：木曜日 12：30～13：30

例会場：丸広百貨店入間店 6 F パンケット・ホール

Tel.04-2963-1111

会報委員長：関谷 永久 当番：宮寺 成人

事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイツ斎竹 101 号

Tel.04-2964-1700 Fax.04-2965-5788

Email：iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

第 3 5 号 2 8 0 4 回例会 2 0 1 4 年 3 月 1 3 日 (木)

< ビジター・ゲスト >

狭山警察署 署長

会田 隆 様

会長の時間

友野政彦会長

東日本大震災から一昨日で 3 年となりました。都内では政府主催の追悼式が、天皇・皇后両陛下をお迎えして行われ、安倍首相・各国駐日大使・遺族代表ら 1200 人が参列したことが報じられています。私なりに、我々の大震災への復興支援の取り組みを整理してみました。

まず申し上げたいのは、当時の西川武重郎ガバナーが間近かに迫っていた地区大会の全てのイベントをキャンセルし、生じた余剰金 1 千万円を埼玉県を通じて寄付した事です。大英断だと思っております。当クラブも山岸会長の下クラブ基金を取り崩し百万を即座に送り、数度に亘って追加支援もおこないました。また後に石巻の社会福祉協議会とパイプが出来てからは、齋藤社会奉仕委員長(当時)を窓口とし時間とともに現地が欲する物が変わるので、それに応じてペットボトルの飲料、車椅子、茶器などをお送りさせていただきました。現在は主として「ロータリー希望の風」への寄付をさせていただいています。ご存知の方も多いかと思いますが、「ロータリー希望の風」は西川ガバナーらが立ち上げた震災遺児へ奨学金を支給する団体です。月に 5 万、育英会との合計で 10 万あれば上級学校への進学を諦めずにすむのではないかとこの考えの下、10 年スパンで持続的に活動していきます。

さて、「第三の万能細胞」として世界を驚かせた STAP 細胞の研究論文が取り下げられる可能性が出てきました。画像の取り違いや他の論文からの無断引用があるとの指摘が相次ぎ、論文の著者の一人である若山照彦山梨大教授が小保方晴子理研ユニットリーダーに論文取り下げを呼びかけたとの事です。新年会でめでたいニュースとして取り上げたこともあり、複雑な心境です。

R 財団寄付表彰

マルチプルフェロー 5 回目・岩崎茂会員

2 回目・関根靖郎会員、山根宏夫会員

1 回目・齋藤栄作会員、荒井正武会員、中澤孝芳会員

ポールハリスフェロー 忽滑谷明会員

幹事報告

西山祐三幹事

1. R 財団国際親善学友の工藤聖彦さんから 3/16 マリンバコンサートはお陰様でチケットが完売しましたと、礼状がメールにて参りました。
2. 中井ガバナーから米山記念奨学学生の世話クラブとカウンセラーの礼状が来ております。又、4/6 のカウンセラー会議には木下会員が出席いたします。

●委員長報告

プログラム委員会

晝間和弘委員長

3/27 のアミーゴでのピアノとビオラ演奏会に奮ってのご参加宜しくお願ひ致します。

ロータリー美術館

齋藤金作委員長

本日の家庭集會に一人でも多くの方の出席お願ひいたします。今年度も、あと 3 か月となり残り少しでも活発な活動にいたしましょう。

< 出席報告 >

木下登出席委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
40 名	22 名	56.4%	67.5%

事前欠席連絡 1 1 名

< ニコニコBOX >

滝沢文夫 S A A

齋藤金作君、平岡達也君、齋藤栄作、加藤国夫君、滝沢文夫君、繁田光君、晝間和弘君～会田署長、当クラブ訪問を心から歓迎いたします。ご多忙の中を卓話ありがとうございます。吉永章子君、木下登君～早退します。

本日 ¥9,000

累計 ¥722,000

■ ■ ■ 講 師 卓 話 ■ ■ ■

『狭山警察署管内における治安情勢等について』

狭山警察署 署長 会田 隆 様



本日は、お招き頂きまして有難うございます。入間ロータリークラブの皆様には、日頃から警察行政各般にわたりまして、深いご理解とご協力を賜っており、この席をお借りして、深く御礼を申し上げます。それでは狭山警察署管内の犯罪情勢や交通事故情勢などについて、現状をお伝えし、今後の皆様のお仕事や生活の参考にして頂ければと思います。

昨年、被害届などで、警察が認知した犯罪発生件数は 2,912 件であります。これは前年と比較しますと 537 件の減少となっております。

こうした犯罪の中でも、今、市民の皆様身近で発生している犯罪に特殊(振り込め)詐欺があります。昨年の狭山署管内における特殊(振り込め)詐欺被害の認知件数は 28 件ありまして、前年より 10 件増加しています。被害総額は約 6,100 万円であり、前年に比べますと約 4,000 万円の減少となっております。特殊(振り込め)詐欺の手口は巧妙であり、特殊(振り込め)詐欺という犯罪を知識として知っているにも関わらず、騙されてしまうという被害が後を絶ちません。特に、被害者の多くがお年寄りで、しかも女性が多く狙われています。警察としては、このような卑劣な犯罪を許すことはできません。今後も継続して被害防止、検挙活動に努めていく所存ではありますが、ここで、皆様にご紹介したいのが、迷惑電話チェッカーの無料モニター募集というものです。埼玉県警察が電話会社と提携して3月中迄、募集しているものですが、オレオレ詐欺や悪質商法の犯罪に使われた電話番号から自宅に電話が架かってきた場合に、赤ランプや黄色ランプに点滅して、家の方に注意を促す簡単な器具を設置して、被害に遭わないようにするもので、オレオレ詐欺や悪質商法などを撃退するために効果的なものです。ご希望の方やお知り合いの方で、被害に遭いそうな方がおりましたら、お申込みについて、狭山警察署までお問い合わせ願えればと思いますので、よろしくお願ひします。



次に交通事故情勢ですが、当署管内では昨年、狭山市で 5 名、入間市で 7 名の計 12 名の方が交通事故で亡くなり、前年比 4 名、県下ワースト 1 位という大変不名誉な結果でありました。入間市の昨年 7 件の死亡事故は、乗用車とバイクの関係する右折と直進の事故が 2 件、乗用車と歩行者の関係する事故が 5 件ありました。入間市では、これらの死亡事故が多発したため、昨年の 11 月 14 日から今年の 2 月 13 日までの 3 ヶ月間、「交通事故防止特別対策地域」に指定され、市長による「交通死亡事故多発、緊急事態宣言」や週 2 回に及ぶ街頭キャンペーン等の様々な交通安全活動を実施して頂き、広く市民の方々に交通事故防止の根を植え付けて頂きました。そのおかげで今年になり、入間市では死亡事故の発生はありません。本日ここにお集まりの皆様方は普段、市内で市民の方の安全と安心を、それぞれの立場でボランティア活動として担って頂いている方であると思います。当署管内の交通事故の情勢につきましては、どうかこうした危機的状況にあることを理解していただき、皆様の力で交通事故防止の輪を広げて頂きたいのです。

また、本年 4 月から埼玉県警察官の採用試験の受け付けが始まります。皆様のまわりに警察官を目指す前途有望な若者がおりましたら、是非、警察官採用試験の受験をお勧め頂きたいと思ひます。

結びに、安全で安心なまちづくりは、警察だけで為し得るものではありません。入間ロータリークラブの皆様のご支援やご協力が不可欠であることは申し上げるまでもございませんが、今後におきましても、皆様の更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■ 回覧、配布物

- ①ガバナー月信 2014Vol.9 ②入間市の魅力を再発見しよう(入間 de ライブ&トーク)
- ③ハイライトよねやま 168 ④ネパール奨学里親申込み確認書
- ⑤4/15 と入間南 RC との合同例会出欠表 ⑥4/30 メーキャップへのお誘い(飯能 RC へ)
- ⑦3/27 アミーゴ移動例会出欠表 ⑧他クラブ週報&例会変更のお知らせ ⑨週報 34 号

会報委員会(関谷・平岡・忽滑谷)